

授業科目名	社会科教育法			科目コード	K1203P22
英文名	Methods of Teaching Social Studies				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	教授 非常勤講師	担当教員名	大藪 敏宏 水上 義行		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	水曜日	時限	5限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	小学校における社会科教育の理念と目標・内容、及び社会科教育と総合的な学習の関連などを具体的な事例を通して学ぶとともに、社会科授業の参観、社会科学習の指導案の作成、授業分析など社会科指導の基礎的・基本的内容を学ぶ。社会科教育の現場の経験者が指導します。				
キーワード	学習指導要領	生活科	総合的学習	社会科	地歴公民科
到達目標	学習指導要領の小学校社会科の意義と目的・内容を理解し、具体的な授業構想を作成することができる。(40%)				
	小学校中学年の社会科では、地域素材を教材とするため、児童が住む市町村から適切な社会的事象を選び、教材をつくることできる。(30%)				
	地図やグラフ、年表などから、社会的事象や歴史的事象を読み取ることができる。(30%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）			地域に生きる専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	2.子ども育成の理論と実践・子どもの発達と相談支援				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○			○	○	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
	○			○	

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(大藪敏宏担当) 履修上の注意点 講義概要 (社会科教育の実務経験のある教員が担当します)	
	【予習】小学校学習指導要領総則について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領総則と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第2回	(大藪敏宏担当) 「社会科」とはどのような教科か、教育の目的と社会科教育	
	【予習】小学校学習指導要領社会について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領社会と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第3回	(大藪敏宏担当) 公教育の目的ならびに歴史と社会科教育	
	【予習】小学校学習指導要領社会第3学年の目標について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領社会第3学年の目標と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第4回	(大藪敏宏担当) 教育基本法ならびにその歴史と社会科教育	
	【予習】小学校学習指導要領社会第4学年の目標について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領社会第4学年の目標について学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第5回	(大藪敏宏担当) 各教科の目標と社会科教育	
	【予習】小学校学習指導要領社会第5学年の目標について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領社会第5学年の目標についてまとめる。	30分
第6回	(大藪敏宏担当) 社会科教育の目標・目的と特徴 社会科教育の意義と役割	
	【予習】小学校学習指導要領社会第6学年の目標について調べる。	30分
	【復習】小学校学習指導要領社会第6学年の目標と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第7回	(大藪敏宏担当) 社会科各学年の目標 第3学年1(3)2019 年 1月 29 日 火曜日9:40 第4学年1(1)(3)DVD	
	【予習】社会科各学年の目標と内容について調べる。 第5学年1(3)理想郷 上 中 下	30分
	【復習】社会科各学年の目標と内容や授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第8回	(水上義行担当) 社会科学習と教材の開発 (8～15回は、実務経験のある教員が担当します)	
	【予習】戦後の小学校社会科について、経験主義と系統学習について調べる。	30分
	【復習】経験主義と系統主義について授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第9回	(水上義行担当) 授業における子どもへの発問、板書、指名や話し合いの仕方 - 若い教師の授業記録を教材に -	
	【予習】若い教員による社会科授業記録を印刷し配付する。それを読み、授業の進め方などについて考えをまとめておく。	30分
	【復習】話し合いの仕方と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分

第10回	(水上義行担当) 「生きる力」を育む社会科授業の改善	
	【予習】生きる力について調べる。	30分
	【復習】生きる力と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第11回	(瀬戸健担当) 教科書教材を基にした指導法の検討と指導案の作成	
	【予習】同一の単元の指導案について調べる。	30分
	【復習】指導案と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第12回	(水上義行担当) 指導資料の作成と模擬授業(3・4学年)	
	【予習】中学年の指導資料について調べる。	30分
	【復習】中学年の指導資料と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第13回	(水上義行担当) 指導資料の作成と模擬授業(5・6学年)	
	【予習】高学年の指導資料について調べる。	30分
	【復習】高学年の指導資料と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第14回	水上義行担当) 社会科と生活科	
	【予習】学習指導要領の生活科と社会科との接続について調べる。	30分
	【復習】学習指導要領の生活科と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第15回	(水上義行担当) 社会科と総合的な学習の時間について、学習の問題について検討する。	
	【予習】学習指導要領の総合的な学習の時間における問題解決過程について調べる。	30分
	【復習】学習指導要領の総合的な学習の時間と授業で学んだことについて、ノートにまとめる。	30分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標については、１５回ある授業への取組状況(40%)、課題等の取組状況(20%)、レポートや指導案・模擬授業など(40%)で総合的に評価する。 人間性：40%、社会性：30%、専門性：30% なお、評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会科編(文部科学省)	使用資料 <参考図書>	必要に応じて印刷物を配付する。
授業外学修等	テキストの予習・復習をしておくこと。		
授業外質問方法	授業が終わった直後、またはオフィスアワーの時間などに前もって予約を取り、各教員のところに質問に行くようにする。		
オフィス・アワー	オフィスアワーを中心に、随時。 曜 限(大藪 研究室)		